

# 平成30年度学校評価 N部門中学部

## 児童・生徒評価「よりよい学校生活にするためのアンケート」 集計結果と回答



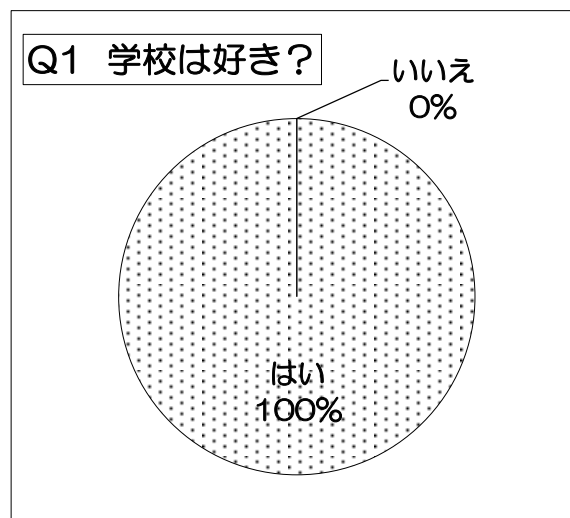
### 【対象児童・生徒 及び 回収率】

30年度 29年度

	回収数 / 対象数	回収率	回収率
N部門 中学部	57 / 97	59%	67%

鹿本学園について、みなさんにきいたことをまとめました。  
みなさんが学校のことをどのように思っているのか、とてもよく分かりました。  
みなさんも、自分で読んだりお家の人に読んでもらったりして、他のお友達がどのように思っているのか、見てみてください。

57人/97人 (59%)



Q2 好きな授業	国語	25人
	数学	30人
	音楽	42人
	美術	37人
	朝の体操	24人
	保健体育	24人
	作業学習	32人
	総合的な学習の時間	22人
	生活単元学習(学年)	18人
	生活単元学習(学級)	18人
	社会性の学習	14人
	自立活動	5人
	職業・家庭	21人
	英語	20人
	朝の会・帰りの会	22人
しかもとタイム	21人	

Q3 好きなもの・楽しいもの	給食	50人
	休み時間	27人
	交流教育	13人
	スポーツフェスタ	33人
	虹輝祭	31人
	芸術鑑賞教室	21人
	社会見学・校外学習	36人

【副校長先生との面談希望者数】

N部門	希望する	希望しない	未回答
中学部	5人	42人	10人

※面談希望者は、一人ずつ面談の機会をとって、聞き取りを行いました。  
「勉強が楽しい」「行事が充実していて楽しい」など、学習意欲が伝わる内容だったとのことでした。

## 【学校生活でよかったこと、こまっていること】

※生徒の意見は個人が特定できない表現に改め、内容を要約したり同意見を一つにまとめたりしています。

	良かったこと・困っていること	学校からの回答
N 部 門  中 学 部	<p>①おともだちができました。            ②楽しく過ごしているようなので良かったです。            ③作業学習をがんばりました。            ④先生との関係が良好で安心しています。            ⑤お母さんのようにガミガミ言わない、担任の先生が大好きです。            ⑥ぎょうじがすきなのでがんばります。            ⑦行事が楽しみで、特に宿泊行事で友達と一緒に過ごすことが嬉しいようです。            ⑧友達と過ごすことで助け合いを学び、自分ができることを見つけ成長できました。            ⑨作業学習でカフェ班になれて良かったです。            ⑩修学旅行に行けて良かったです。            ⑪国語、数学、朝の体育、社会見学が楽しいです。            ⑫国語が楽しいです。            ⑬漢字がかけました。</p> <p>⑭休み時間にどうやすめばよいか、何をすればよいかわかりません。</p>	<p>①～⑬            良かったです。            これからも、みなさんが楽しいこと、好きなこと、できることをたくさん増やし、毎日楽しく勉強ができるよう、先生たちもがんばります。</p> <p>⑭困っていることがあれば、遠慮なく、先生に相談してください。一緒に、どうするのが良いのか、考えていきましょう。</p>

## 【好きな本】

○の中の数字は、複数挙げられた人数

- 鉄道ファン④
- アメリカ
- 鉄道の本
- さんねんないきものじてん
- ことばのあいうえお
- ルルとララのわくわくクレープ
- にじいろのさかな
- お料理の本②
- どうぞのいす
- ミッケ
- へんしんシリーズ
- コナン
- ざっくん！ショベルカー！
- はらぺこあおむし
- 絵本アンパンマン大図鑑
- ぜんぶすきです。

このアンケートを通して、みなさんが学校生活について、どのように思っているのかが分かりました。  
 回答にあげたとおり、今回の結果をもとに、皆さんがより楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、また、鹿本学園で学んで良かったと思うことができるよう、先生たちも、日々の指導の改善と充実に努めていきます。  
 何か学校のことで気になることがあったら、いつでも担任の先生や副校長先生、校長先生に伝えてください。

## 平成30年度 「児童・生徒面談 まとめ」

今年度は、各学部代表の7名が、評価委員の先生と部門別、学部別に面談を行いました。

### ◎面談で話題に挙がった内容

#### ◇学校生活について

- ・どの児童・生徒も、学校を「楽しい」と答えたそうで、安心しました。

#### ◇授業について

- ・各学部とも、児童・生徒が授業に楽しく意欲をもって取り組んでいる様子が感じられたそうですが、S部門では、児童・生徒の実態に応じて工夫したプリントなど個に応じた対応ができてきているものの、授業のスピードなど、さらに分かりやすい指導を心掛ける必要性がうかがえた、とのことでした。留意して臨みます。

#### ◇先生について

- ・先生のことは好きで「優しい」と答えているが、教師が忙しいことを理解しながらも、年齢に応じた、大人として話を聞く姿勢が求められているようです。この点についての意識を高め、指導に当たるよう努めてまいります。

#### ◇行事について

- ・社会見学の経験が、学習意欲につながっていることが分かったそうです。
- ・虹輝祭も意欲をもって一生懸命取り組んでいるようなので、虹輝祭後のテストは間を置くなど、配慮が必要との御指摘をいただきました。年間計画の立案時に、配慮するよう取り組みます。

#### ◇校舎について

- ・校舎は広いが、児童・生徒によっては、教室の入り口など動きにくいことがあることを理解して指導に当たる必要性を御助言いただきました。物理的に改善できないところ(狭い等)も多いですが、留意して指導に当たるよう努めます。

#### ◇登下校について

- ・スクールバスが楽しいとの意見が多かったようです。

#### ◇困っていること、悩んでいること

- ・肢知併置校になり、児童・生徒もそれぞれに、校内の通行時等、注意をしている様子が伝わったとのことでした。
- ・S部門の準ずる教育課程では、友達と話す暇もなく、学校生活が時間に追われていると感じていることがうかがえ、授業時数の確保等で難しいことではあるものの、友達同士が主体的にかかわる時間の工夫が必要との御指摘をいただきました。指導や時間の使い方等、学部ごとに見直し、改善に努めます。

### ◎面談を受けて

- ・慣れない面談に緊張した様子がうかがえましたが、皆それぞれに、質問に対してきちんと受け答えを行うことができたようです。  
また学園生活を楽しんでいる様子や、普段思っていることを知ることができました。
- ・児童・生徒からは、直接どこを変えてほしいという要望は挙がっていませんが、話の様子から、見直しや改善が必要と思われる課題について、御指摘いただくことができました。
- ・この結果を、よりよい学校生活の実現に向け、今後の指導に活かしてまいります。今後も、何か気付いたことがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。